

事業番号	10 03 03	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州の木活用モデル地域支援事業 （森林づくり県民税活用事業）			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-6 農山村産業クラスター形成プロジェクト			課・局・室	信州の木活用課県産材利用推進室	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 2 信州の木の利用促進			E-mail	mokusai@pref.nagano.lg.jp	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創造		実施期間	H25	～	H29
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 イ 地域資源を活用した自立的な経済構造の構築 （ア）地域資源の活用					

## 1 事業の概要

目指す姿	森林資源が成熟し、保育から活用の時代へと移行する必要がある中で、木材利用を通じ、搬出を前提とした森林整備を推進する必要がある。このため、地域ぐるみで、里山の森林資源の木質バイオマス利用、商店街等の木質化、道の駅等で販売できる環境づくりなど、先導的な活用モデル地域を創出し、地域の木を地域に活かす仕組みを緊急につくる。 全体目標：県産材製品出荷量 平成32年に237千m3											
現状（予算編成時）	○里山から搬出された間伐材を地域で利用できる仕組みが整っていない。 ○市街地で木材を利用した街づくりがされていない。 ○県民が県産木材を購入する環境が整っていない。 ○モデル地域の創出8地域（H27見込み）											
県が関与する理由	県でなければ実施不可（その他）	【左記の説明、根拠法令等】 長野県森林づくり県民税条例 長野県森林づくり県民税活用事業										
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28） ○県下全域において、森林資源の活用モデル地域を5地域創出する。 *県下10地域の半数での実施を想定して設定											
	② 事業内容 (単位：千円)											
	項目		実施方法	H28事業実績		H28	H29					
					(当初)	(決算)	(当初)					
信州の木活用モデル地域支援事業補助金		補助金	補助先（市町村、公共的団体、林業関係団体、NPO法人等）5地域、補助率10/10以内		12,500	12,473	17,500					
			合計		12,500	12,473	17,500					
事業コスト	区分(単位：千円)		27年度	28年度	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越			項目	H26末	H27末	H28		H29		
		当初予算	20,000	12,500	17,500			目標	成果	達成状況	目標	
		補正予算				モデル地域創出	5地域	8地域	5地域	5地域	達成	7地域
		合計(A)	20,000	12,500	17,500							
	Aの財源	一般財源										
		県債										
		国庫支出金										
		その他	20,000	12,500	17,500							
	決算額(B)		18,854	12,473								
概算人件費	職員数(人)	0.20	0.20	0.20								
	概算人件費(C)	1,655	1,583	1,583								
概算事業費(B(A)+C)		20,509	14,056	19,083								
目標に対する成果の状況	HP等を活用し、県内に広く募集をかけた結果、5地域において、モデル事業を実施し目標を達成することができた。 （支援事業） 県産材を利用した大桶等や産湯桶、机などの木工製品の製作、空き家や公共スペースの木質化、廃校舎の木工関係での活用の基盤づくり等											

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	森林税のPR、里山整備の重要性を発信できるソフト事業として、モデル性のある取組について、引き続き支援と取組内容について積極的に情報を発信していく。